



「ソピア（知恵）の旗」だより

ソピアとはギリシア語で「知恵」という意味であり、本校の校歌の歌詞にある言葉です。



2020・12月 NO. 7

走った！・投げた！・打った！

ホームマッチで全力発揮！！

10月23日（金）に、「コロナに負けるな！」を合言葉に、本年度初めてのホームマッチを西南大規模公園体育館で開催！！

コロナ下ということもあり、プレー中以外はマスク着用・拍手のみの応援・距離を取っての着席と感染防止対策を行いながらの進行でした。しかし、生徒たちはコートの中を元気に走り回り、応援生徒は仲間のプレーに拍手喝采（かっさい）。

各種目の優勝チームが決定した後は、教員チームとのチャレンジマッチ。生徒たちは元気なプレーを見せていました。



恒例の入野の浜、砂上マラソン大会



11月6日（金）に、大方高校恒例の「砂浜マラソン大会」を行いました。全国に高校は3000校ほどあっても、マラソン大会を砂浜の上でやっている高校は大方高校ぐらいでしょう。

学校長のスタートの合図とともに一斉に走り出した生徒たち。長距離専門の杉本先生の余裕の走りについていこうと、2年生の田辺君が後を追いかけていきますがかなわず。でも、田辺君の走りは大会新記録を出しました！！

女子の部は、3年生の今倉さんが初優勝。生徒たちは入野の浜の自然のありがたさを感じつつ、走っていました。



全国高等学校小規模校サミットに参加！！ 他校生とオンラインで意見交換

11月14日（土）に、山形県の小国（おぐに）高校の主催で「第3回全国高等学校小規模校サミット」が、オンラインで開催されました。



本校は第1回からこのサミットに参加し、防災

や地域課題解決学習の取組について報告してきた常連校です。今回は7名の生徒が参加しました。生徒たちは、ダンスやジェスチャーゲームなどで気持ちをほぐし、テーマに沿ったグループ協議で地域の活性化に向けて、いろいろと意見を出していました。

このサミットを主催した小国高校は、本校よりも生徒数が少ない学校です。しかし、地域課題解決学習や学校の魅力化に取り組んでいます。参加した本校の生徒たちは「参考になることがあった！」、「来年は対面で参加したい(^o^)/。」と感想を述べていました。

閉会式では、互いのSNSのアカウントを積極的に紹介し合い、「取組の情報交換をしよう。」と声を掛け合っていました。



高知新聞の記事より

大方高校が文部科学大臣表彰と 高知県教育実践表彰を受賞！！



令和2年度「学校保健及び学校安全」の部門において、本校が文部科学大臣表彰を受けるとともに、教育実践表彰を受けました。

文部科学大臣表彰は、「学校安全」の取組を積極的に推進している全国の学校から、小中校の18校が選ばれ、高等学校は本校とあと2校が受賞しました。教育実践表彰は、「地域との連携」を積極的に進めている、地域に開かれた学校として認められ受賞しました。

本来であれば文部科学大臣表彰は、文部科学大臣から受ける予定でしたが、新型コロナウイルスの感染拡大で授賞式は中止になりました。残念！！

教育実践表彰は、学校長が伊藤教育長から授与されました。

